

さくらもり
桜守

(広報誌第4号 平成18年)

財団法人 **吉野山保勝会**

ご挨拶 (財) 吉野山保勝会 財務部長 車田 修平



(財) 吉野山保勝会にたいしまして暖かいご支援ご協力いただきまして有り難う御座います。桜守(広報誌)の発行にあたり、財務部の事業内容をお知らせ致したいと思っております。保勝会庶務規定で財務部は「対外的な寄付金品の受領に関する事」「土地使用料に関する事」「補助金の受領に関する事」「賛助会に関する事」との規定があります。賛助会にしましては、平成8年に設立し各方面に設立趣意書、入会案内等を送り、年会費1口 10,000円で賛助会員を募集致しました。その結果、会社関係、個人も含め多い時で100件以上の入会がありましたが、経済情勢の悪化等で徐々に件数も減り現在70件前後の賛助会員になっております。こういった会員の減少に対し、一人でも多く吉野の桜に関わりを持っていただく為に年会費を1口 10,000円から5,000円に変更致しました。県・町の事業補助金が無くなってしまった今、自治会を通じて1軒あたり4,000円の下刈り代と、平成7年よりご協力いただいております地元観光業者の寄付金(109件)、また各お店に置いていただいている桜基金の募金箱等が保勝会の収入になっております。これからも、この事業は継続して行ないたいと考えておりますのでご協力の程お願い致します。また、近畿日本鉄道が所有しております上町にある『白雲荘』を保勝会に寄付するとの話があり18年度内に宅地・山林の名義を切り替え保勝会の財産となります。

これからも吉野の桜を守っていく為に、皆様の暖かいご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

ご挨拶 (財) 吉野山保勝会 事務員 米田 聖子



初めまして、(財) 吉野山保勝会の米田聖子と申します。大淀町在住です。昨年3月よりこちらで働かせていただいております。初めて迎えた4月、朝から夕方まで電話が鳴りっぱなし・・・又観光客は日本全国から来られ、吉野山は人であふれていました。いろんな問い合わせにわたし自身とまどい、失敗の連続でしたが理事の方々の暖かい励ましに支えられ今日まで来ることが出来ました。又、春の桜はもちろんですが秋の紅葉の美しさには驚きました。日々吉野山の四季を楽しみながら働ける私は幸せだなあと嬉しく思っております。

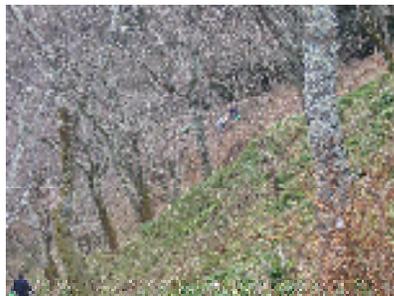
これからも、吉野山に来られるお客様や、吉野山保勝会のお役に立てればと思っておりますので、ご指導よろしくお願ひ致します。

毎年恒例の施肥

(平成18年1月20日)

「**次回の施肥は平成19年2月13日午後1時30分より**

如意輪寺駐車場集合にて行います。ご協力をお願いいたします」



(左写真：下千本駐車場での肥料散布の説明風景)

(中写真：下千本急斜面での肥料散布風景)

(右写真：モノレールを使った肥料の運搬風景)

山桜苗育成園の苗木とその植樹

(平成18年2月)



平成15年に開発した山桜苗育成園の苗木が人の身長を超えてきました(左写真)。山桜苗育成園にも有機肥料を撒きます(中写真)。その苗木を、17年度よりケーブル下開発地に植樹し、さらに18年度は拡大して約50本を植樹しました。(右写真)

世界遺産の道 奥千本付近 (右写真)

財団法人吉野山保勝会の仕事の一つに「史跡名所保護」があります。今後日本でただ一つ、世界で二つ目の世界遺産になった「参詣道」を大切にしていきたいと考えています。



(奥千本付近の世界遺産の道)

◇◇◇ **賛助会会員募集中** ◇◇◇

財団法人 吉野山保勝会 〒639-3115 奈良県吉野郡吉野町吉野山 2430
TEL:0746-32-1877 FAX:0746-32-1217 E-mail hoshoukai@cap.ocn.ne.jp
URL: <http://www.yoshino.ne.jp/yoshinoyama/>